

新型コロナウイルスの問題が叫ばれるようになってから既に数か月が経つ中、現在におきましても収束の糸口すら見いだすことができておりません。むしろ、東京オリンピックの延期をはじめ、日本のみならず海外におきましても混乱が拡大する様相を呈しています。

このような新型コロナウイルスによる混乱を受けて、Squire Patton Boggsの海外オフィスの弁護士が、新型コロナウイルスに関連する法的問題及び対応方法をテーマに本記事を作成致しましたので、下記にあるURLをご参照ください。この英文記事につきまして、東京オフィスの弁護士による日本語要約も併せて作成しておりますので、新型コロナウイルス問題への対応をご検討頂く際にご参照頂ければと存じます。また、新型コロナウイルス問題に関するご相談、本記事の内容についてご不明点、ご質問がございましたら、東京オフィスの担当弁護士までご連絡頂ければ幸いです。こちらの記事及び要約を通じまして、少しでもクライアントの皆様のお役に立つべく、こちらからも情報発信をさせていただき所存でございますのでお気軽にご相談ください。

スクワイヤ外国法共同事業法律事務所

Global Impact of COVID-19 on Insolvency Laws: How Countries are Revamping Their Insolvency and Restructuring Laws to Combat COVID-19

新型コロナウイルスが債務超過関連法に及ぼす世界的な影響：各国における債務超過関連法の改正 グローバル

当事務所では、世界中の企業から今般の新型コロナウイルスが事業運営と財務に与える影響を緩和または回避するための対策について多くの問い合わせを受けています。また、多くの国々では、債務超過関連法を迅速に変更・修正することにより、新型コロナウイルスの影響を緩和しようとして対応しています。本記事では、以下の国々が新型コロナウイルスに対応するために実施した債務超過関連法の主要な変更点の概要についてまとめました。

- オーストラリア
- 中国
- チェコ共和国
- フランス
- ドイツ
- 日本
- ポーランド
- ロシア
- スペイン
- アラブ首長国連邦
- 英国
- 米国

<https://www.squirepattonboggs.com/-/media/files/insights/publications/2020/04/global-impact-of-covid19-on-insolvency-laws/global-impact-of-covid19-on-insolvency-laws.pdf>